

第170回 全経簿記検定試験 上級 一工業簿記一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

〔丸数字は予想配点、合計100点〕

問1 第1工程製造間接費率 (㊸ 1,040)円/時間

問2

材 料			
前月繰越	(解答なし)	(第1工程仕掛品)	(㊸ 38,896,000)
諸口	(㊸ 39,878,400)	(材料消費価格差異)	(解答なし)
		次月繰越	(解答なし)

※ 月初材料単価が把握不能であるため、影響する部分が算定不能である。ただし、当月材料単価を用いて、前月繰越4,438,080、材料消費価格差異194,480、次月繰越5,226,000でもよいかと思われる。

問3

第1工程仕掛品			
前月繰越	(㊹ 3,415,040)	(第2工程仕掛品)	(㊹ 44,384,000)
材料	(38,896,000)	諸口(原価差額)	(㊺ 246,040)
第1工程貸金	(㊻ 3,555,000)	次月繰越	(㊼ 4,336,000)
第1工程製造間接費	(3,100,000)		

問4

借方勘定科目名	借方金額	貸方勘定科目名	貸方金額
材料数量差異	96,000	第1工程仕掛品	96,000

問5

借方勘定科目名	借方金額	貸方勘定科目名	貸方金額
第1工程賃率差異	15,000	第1工程仕掛品	70,200
第1工程労働時間差異	55,200		

問6

借方勘定科目名	借方金額	貸方勘定科目名	貸方金額
第1工程予算差異	20,000	第1工程仕掛品	79,840
第1工程変動費能率差異	36,800		
第1工程固定費能率差異	11,040		
第1工程操業度差異	12,000		

問 7

第 2 工程仕掛品

前月繰越	(㊸ 2,841,165)	(製品)	(㊹ 47,990,820)
(第 1 工程仕掛品)	(㊸ 44,384,000)	第 2 工程異常減損費	(㊹ 317,820)
第 2 工程貸金	(3,060,000)	諸口(原価差額)	(㊸ 89,475)
第 2 工程製造間接費	(2,907,600)	次月繰越	(㊸ 4,794,650)

問 8

借方勘定科目名	借方金額	貸方勘定科目名	貸方金額
第 2 工程労働時間差異	11,375	第 2 工程仕掛品	3,375
		第 2 工程賃率差異	8,000

㊸

問 9 [各㊸点]

- (a) (実際消費) , (b) (標準単価)
 (c) (実際消費量) , (d) (購 買)
 (e) (製 造)